

2 ページ

Basic Information / 基本情報

Duration / 開催期間

説明： 2014年4月5日から 2014年4月18日まで

4月5日、守口市の公立小学校の新入生の入学式
4月17日と18日、門真市の公立小学校の新入生の授業時間

Staff / スタッフ

説明：青年会議所メンバーの参加人数

例：何人 ○○member

74人

Sponsors / 支援者

説明：青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください

例：○○市ボランティア団体等

よみかせキャラバン隊(中学生)
守口市地域コーディネーター

Budget 予算

説明：ドルで表示してください。

例：1万円なら one hundreded dollar

45万円

Profit / Loss 利益／損失

説明：基金を集めること以外は、0にしてください

0

Which UN MDG best fit (if Apply)? UN MDGs の該当項目 (もしあれば)

説明：

なし

Who is benefited? 誰の為に？

説明：活動エリアに住み暮らす人々 人

JCI 守口門真の活動エリアの公立小学校の新入学生

Objective 目的

説明：(例1) 子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの意識を変革を促し、前向きな変化を創りだすため

参加者に交通安全を啓発することにより、JCI 守口門真メンバーが交通事故を減少させるという意識改革を促す。

また、愛の鈴を通学用カバンに付けることにより、鈴の音で地域の方々への交通安全への意識改革を共有させるため。

Overview 概要

説明：必ず結果と合致しているはず

JCI 守口門真メンバーが

- ① 守口市の小学校の入学式、門真市の小学校の授業中に訪問する。
- ② 通学時の交通安全の注意を小学一年生にもわかりやすく伝えるため紙芝居を用いて交通安全に対する啓発を行う。
- ③ 愛の鈴を小学一年生に贈呈し、交通安全と記入した愛の鈴を配布する。
- ④ 小学生全員の通学用カバンに愛の鈴を付けてもらう。
- ⑤ 小学一年生が通学用カバンにつけた愛の鈴の音が通学時にまち中に鳴り響いていくことによりが交通安全に対しての意識変革が続いていく。

Result 結果

説明：複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

- ① 紙芝居を用いたことにより小学生一年生が真剣に聞く。
- ② 紙芝居を用いたことにより内容が伝わった。
- ③ 通学用カバンに鈴を付けることができるようにすることでほぼ全員が付けた。
- ④ 通学用カバンに付けるものが鈴にすることで、音が鳴りまち中に鈴の音が鳴る。
- ⑤ JCI 守口門真が贈呈した鈴によって、鈴の音が鳴るたびに交通安全に対する意識変革が継続する。
- ⑥ この事業を継続して行うことにより、鈴を小学一年生のみでなく学年が上がっても付け続けている。

この事業は 40 年継続して行われている。

JCI 守口門真メンバーの交通安全に対する意識向上が続いている。

小学一年生が青年を迎えた時に青年会議所のことを聞くと小学一年生の当時に愛の鈴をもらったことを覚えており、地域において JCI 守口門真の運動の認知度向上にもつながっている。

Actions Taken 行動

説明：

- 2013年12月20日 第一回愛の鈴事業委員会開催
- 2013年12月21日 教育委員会へ連絡と調整
- 2013年 1月14日 第二回愛の鈴事業委員会開催
- 2014年 1月15日 小学校校長会へ事業概要の説明
- 2014年 2月11日 第三回愛の鈴事業委員会開催
- 2014年 3月11日 第四回愛の鈴事業委員会開催
- 2014年 3月18日 JCI 守口門真メンバーへの交通安全についての啓発と事業の概要説明会、紙芝居の練習会開催
- 2014年 3月24日 地域コーディネーターへの事業概要説明会、よみきかせキャラバン隊の人数確認
- 2014年 3月25日
～ 各小学校へ時間、人数、クラス数の確認
- 2014年 4月 1日
- 2014年 4月 5日 守口市小学校（17校） 愛の鈴贈呈事業実施
- 2014年 4月17日 門真市小学校（7校） 愛の鈴贈呈事業実施
- 2014年 4月18日 門真市小学校（7校） 愛の鈴贈呈事業実施

Recommendations 考察や推奨

目的のうちどの部分が達成されたのか？

達成できなかった部分は、何か？

それは、なぜか？その改善策は？

小学一年生にとって愛の鈴をもらう喜びから、小学一年生のほぼ全員が通学用カバンに愛の鈴を付ける。これにより、地域に鈴の音が鳴り響くことは出来ている。

しかし、付け続けることで愛の鈴を物としての感覚で捉え、交通安全に対する意識改革の継続が達成できていない。それは、愛の鈴の贈呈時に紙芝居で伝えた内容を忘れていくことにあると考える。

改善策としては、小学生以降の年齢層に対しても交通安全啓発を行うことが必要だと考える。そして、継続的なフォローを続けていくことだと考える。

部門 Long term Local Community program

3 ページ

Objectives Planning Finance and Execution

目的・計画・財務・実施

What were the long term objectives of this program

このプログラムの目的は？基本情報に詳述して下さい

- ① 小学一年生に交通安全についての説明をするために、JCI 守口門真メンバーが交通安全に対する問題意識をもち交通事故を減少させたいという意識改革をする。
- ② 意識改革をできたメンバーが、小学生に伝えることによりその意識はより強くなる。
- ③ 小学校という教育の場と連携を図ることにより、JCI 守口門真の認知度や運動を知る機会になる。

How does this program align to the JCI Plan of Action?

この事業は、どのように J C I の活動計画と合っていますか？

- ① JCI 守口門真が教育委員会とつながりを持っているので小学校に対して愛の鈴贈呈事業を行うことができる。
- ② 地域の団体との協働により、この事業が地域において認知度が上がる。
- ③ この事業が地域において認知されることにより、JCI 守口門真の認知度が向上する。
- ④ JCI 守口門真が交通安全を発信することにより、地域において交通安全に対する意識が向上する。
- ⑤ JCI 守口門真が作成した愛の鈴を小学生が付けることにより、交通事故がなくなるようなよりよい社会の創造へとつなげていく。

Was the budget an effective guide for the financial management of the project?

予算は事業の財務管理のための効果的なガイドになりましたか？

JCI守口門真の事業予算 4500ドル。

2014年度は、4500ドルの予算をすべてJCI守口門真が負担している。2015年度継続して実施する場合、4500ドル予算は、必要だが、教育委員会や、守口門真の活動エリアの行政関係の助成金や、マスコミ各社を巻き込むことで協賛金などを獲得して事業予算の削減とともに、各種団体との関係強化に繋がる。

How does this project advance the JCI Mission and Vision?

どうやってこの事業は、JCIのミッションと、ビジョンを推進しましたか？

ビジョンとミッションに分けて明確に詳述してください

MISSION: JCI 守口門真が現在の交通事情を学び、交通事故を減少させるように変化をもたらす。そして、小学校等の様々な場で交通安全に対する啓発を行うことにより JCI 守口門真メンバーの成長の機会を提供する。

VISION: JCI 守口門真メンバーが、教育委員会や地域の団体と協働することにより、この事業のネットワークが広がっていく。

ページ 4

By number, how many members were involved in this program?

事業のスタッフは、何人？数字で記載してください

JCI 守口門真メンバー 74名
 よみきかせキャラバン隊 5名
 地域コーディネーター 5名
 合計 84名

By percentage how many members of the Local Organization were involved in this program?

LOM メンバーの参加率は、何パーセントですか？%で記載してください

65%

Describe the main roles of the participating members in this program

このプログラムに参加しているメンバーの主要な役割を簡潔に記述してください

1. 小学校に対して事業説明、調整を行うメンバー 10名
2. JCI 守口門真とよみきかせキャラバン隊との日程、人員調整 5名
3. 愛の鈴贈呈事業、交通安全について説明を行うメンバー 10名
4. JCI 守口門真活動エリアの学校で交通安全啓発、紙芝居を担当するメンバー 79名

ページ5

Community Impact 地域社会への影響

How did the Local Organization measure community impact for this program

どのように、LOMは、このプログラムのために地域社会への影響を測りましたか？

事業を始めた40年前は愛の鈴を付けている小学生は0名でした。40年鈴を配布していることで、8万人～15万人の小学生に配布しました。

現在、愛の鈴を付けているのは、小学生の12000人です。

JCI 守口門真の活動エリアの小学生の親や地域の人からは、鈴の音が聞こえると子供たちが学校に元気よく通学しているのがわかると言っています。

地域に継続的に交通安全の意識が根付いています。

今後も継続していくことにより、JCI 守口門真が活動エリアでの意識改革を行う団体であることを認識されます。

Describe the actual community impact produced by this project

このプロジェクトによって発生される実際の地域社会への影響を記述してください

まちでは愛の鈴を通学用カバンに小学一年生だけではなく、学年が上がっても付けている小学生が多い。その鈴の音が鳴ることによって成長していきながらも、新入学した当時のことを思い出しまち中に交通安全の意識向上ができた。

また、約40年継続して運動を行うことにより JCI 守口門真メンバーの交通安全に対する意識向上が続く。さらに、小学一年生が青年を迎えた時に青年会議所のことを聞くと小学一年生のときに愛の鈴をもらったことを覚えており、JCI 守口門真の運動の認知度向上にもつながっている。

ページ6

Impact on Local Organization LOMへの影響

How did the Local Organization benefit from running this project?

どのようにLOMは、この事業を運営することから利益を得たか？

教育委員会や地域の団体と協働することにより JCI 守口門真の運動が認知される。小学校の入学式でこの事業を行うことにより JCI 守口門真が多くの人々に認知される。継続的に行うことにより、地域の人々から JCI 守口門真が認知される。長期的に続けていることにより、当時の小学一年生が青年になった時期に会員拡大につながる。

JCI 守口門真が認知されることにより、会員拡大につながる。

How did the program advance the JCI Mission?

どのようにJCI ミッションを推進したのか？

JCI 守口門真が現在の交通事情を学び、交通事故を減少させるように変化をもたらす。そして、小学校等の様々な場で交通安全に対する啓発を行うことにより JCI 守口門真メンバーの成長の機会を提供する。

ページ7

Long-term Impact of the Program プログラムの長期的な影響

What is the expected long-term impact of this project?

このプロジェクトの期待される長期的な影響は、なんですか？

- ① 小学一年生という未熟な時期から交通事故に注意するという意識を持たせることにより、交通事故が減少する。
- ② 愛の鈴を通学用カバンに付け続けることにより、交通事故に注意するという意識が継続する。
- ③ 継続して行くことにより、JCI 守口門真の活動エリアでの交通事故が減少していく。
- ④ 地域の団体、学校と連携を図ることにより JCI 守口門真の認知度が上がる。
- ⑤ JCI 守口門真メンバーの交通事故を減少させたいという意識が継続する。
- ⑥ JCI 守口門真が継続して事業を行うことにより、継続的に交通事故がない安全な社会も継続する。
- ⑦ 地域の団体などの能動的な市民と主導的に連携を図ることにより、ともに地域をより良くしていくことができる。
- ⑧ JCI 守口門真の活動エリアの団体と共同することで、この事業の地域への影響が大きくなる。

What changes Would you make to improve the results of this project?

このプロジェクトの結果を改善するために、どんな改善策がありますか？

4月に小学一年生に紙芝居を行い、鈴の配布する。

そして、3月に小学校を卒業する6年生からの、この鈴のお蔭で事故に遭うことなく過ごせたとする報告会を実施する。そして、中学生・高校生に進学しても鈴をつけ続けるような習慣を作っていく。「この鈴って、何？」と、他の活動エリアからきた、中学や、高校の友達に話が伝達されるような事業を目指していき、「実は、小学一年生の時に、JCI 守口門真の兄ちゃん達がくれたんだ！」というようなイノベーションを作れるような運動にしていく。

そうすることにより、JC の認知向上にもつながり、今後の愛の鈴運動の拡大につなげていくことができると考える。

小学一年生だけに継続したプロジェクトを行うだけでなく、中学生や高校生などの年齢にも行うことによりさらに広い年齢層に対する交通安全に対する意識を持つことができ、さらに持続可能なものとなる。

コメントの追加 [k1]: 設問の日本語訳がどんな改善策がありますか？

この事業は、客観的に見て新入学の小学生に交通安全を教えて、鈴を配って、毎年、配って、を繰り返しています。

非常に良い事業だと思いますが、もう一步踏み込んで、みては、どうでしょうか？

例えば、4月に小学一年生に紙芝居と、鈴の配布
そして、3月に小学校を卒業する6年生からの、この鈴のお蔭で事故にあうことなく過ごせたとする報告会を実施する？そして、中学生・高校生に進学しても鈴をつけ続けるような習慣を作って、この鈴って、何？って、他の活動エリアからきた、中学や、高校の友達に話ができるような事業を目指して、実は、小学一年生の時に、JCI 守口門真の兄ちゃん達がくれたんだ！と言うようなイノベーションを作れるような運動にしていくような改善策は、どうでしょうか？JC の認知向上にも繋がるし、今後の、鈴の運動の拡大に繋がりにませんか？

思いつきですいません(笑)